

なごおが Photo ウツ ズ ダ

◀元気いっぱい全力疾走！

1月6日、新山地区新春マラソン大会が新山小学校を発着点として開催されました。

子どもと保護者の部や小学校4～6年生の部など9部門に114人が参加。参加者達は寒さに負けることなく元気いっぱいに走っていました。

また、レース終了後には温かい豚汁が振る舞われました。



▶緊急時の適切な対応を

阪神淡路大震災を契機に設けられた「防災とボランティア週間」(1月15日～21日)

その期間中の15日、白石中学校で救命講習会が行われました。

生徒たちは、119番通報の訓練や火災の初期消火訓練、心肺蘇生法と自動体外式除細動器(AED)の使用法などを学び、緊急時の適切な対応について認識を深めていました。



◀思いを込めたこの一筆！

輝かしい新春を迎えて間もない1月4日、中央小学校で「書き初め競書会」が行われました。

参加したのは市内の小・中学生220人。「希望の春」や「元日の朝」など、学年ごとに設けられた課題を練習した後、真剣な表情で清書に挑んでいました。



▶備蓄・避難場所等災害協定の調印式を行いました。

12月18日、笠岡市は、災害発生時における備蓄・一次避難場所に関する災害協定を市内9社と締結しました。

このことにより、岡山県が示す笠岡市の備蓄目標備蓄量を確保することができました。今後、市内企業と随時協定を進めていきます。協定先(順不同)

枝木商事(有)、(株)エブリイ、笠岡マルセン開発(株)、倉敷かさや農業協同組合、(株)福屋、ホリデイ(株)、(株)丸民、(株)ユーホー、(株)和信

